



### パークゴルフは世代を超えて

「パークゴルフ教室」(登米市豊里地区パークゴルフ協会主催、及川英一<sup>ひでかず</sup>会長)は11月2日、豊里水辺の公園で開かれ、豊里小・中学校の8年生72人がパークゴルフを体験しました。

この行事は、子どもたちがパークゴルフに親しんでもらえるようにと、今回初めて開催。生徒たちは、協会員からルールやマナーを学んだり、クラブの持ち方などを教えてもらったりしながら晴天の下、楽しくプレーしていました。

### 非常時の対応力を身に付ける

「平成30年度米山中学校総合防災訓練」は9月20日、米山中学校(大場正浩<sup>まさひろ</sup>校長、生徒244人)で開かれ、同校の生徒と米岡小学校児童が災害時の対応を学びました。

訓練は、復興庁男女共同参画班、消防署、赤十字病院、自衛隊や登米市社会福祉協議会を指導員に、AED(自動体外式除細動器)の操作、サバイバル飯づくりや簡易トイレの設営などの訓練を体験。児童・生徒たちは、非常時に対応できる力を身に付けようと、真剣な表情で取り組んでいました。



### 防犯意識を高め安全なまちへ

「全国地域安全運動石越地区大会」(石越地区防犯協会主催、稲辺一勝<sup>かずかつ</sup>会長)は10月13日、石越総合支所で開かれ、佐沼警察署員、防犯協会員、防犯指導隊員、一般市民など34人が参加しました。

大会では、佐沼警察署員から管内の犯罪情勢と、空き巣や車上ねらいなどに遭わないための講話がありました。参加者は、被害に遭わないための正しい知識を学び、防犯に対する意識を新たにしていました。

### 作る楽しさをみんなで一緒に

世代間交流事業「作って遊ぼう」(青少年のための登米市民会議南方支部主催、鈴木正俊<sup>まさとし</sup>会長)は10月28日、南方農村環境改善センターで開かれ、子どもからお年寄りまで45人が参加し、世代を超えて交流を楽しみました。

会場では、松ぼっくり人形、ろうキャンドルづくり、バルーンアート体験、昔ながらの射的、水ヨーヨーなどで交流。どん菓子の実演などで大いに盛り上がり、遊びを通して、地域のつながりを強めました。



### 和気あいあい津山地区運動会

「第14回津山地区運動会」(津山地域振興会主催)は10月7日、津山運動広場で開かれ、約1300人が参加しました。

運動会は、地域住民の体育振興・健康意識の向上、地域活性化が目的。津山地区のジュニアリーダーがボランティアとして係を務めました。参加者は、玉入れ、綱引き、リレーと趣向を凝らした種目に一喜一憂。今年は石貝行政区が激戦を制し優勝しました。最後は、みんなで輪になって登米音頭を踊り、親睦を深めました。

# 9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



### 交通事故事故ゼロ4500日達成

迫町森地区の「交通事故事故ゼロ4500日達成表彰式」は10月18日、森公民館多目的ホールで行われ、登米市交通安全対策協議会と佐沼警察署から森地区コミュニティ推進協議会(鈴木香<sup>かほ</sup>会長)へ表彰状が贈られました。

森地区は、2006年6月から交通事故事故ゼロを継続し、10月16日で4500日を達成。鈴木会長は「地域の皆さんと協力しながら交通事故事故ゼロを継続していきたい」と決意を新たにしていました。

### 地元の文化作品が数多く出展

「第45回とよま文化祭」(登米文化協会、とよまコミュニティ運営協議会主催)は10月20、21の両日、登米公民館で開かれ、約300人が参加しました。

文化祭は、文化協会会員や小中高生の作品が多数展示されたほか、お茶席や飲食コーナーも出展され、はっと汁、あんこ餅やずんだ餅が販売されました。20日はチャリティバザー、21日は絵手紙作り体験がそれぞれ開かれ、多くの人たちが文化との触れ合いを楽しみました。



### 雨ニモマケズ東和の秋まつり

「東和の秋まつり」(同実行委員会主催、及川浩実<sup>ひろみ</sup>実行委員長)が10月27日、東和総合支所特設会場で開かれました。

当日はあいにくの雨となり、東和総合支所内で開催。ステージでは、小中学校の合奏、文化協会の芸能発表や特別ゲスト「伊達の黒船太鼓(石巻市雄勝地区)」の和太鼓演奏などが披露され、大いに盛り上がりしました。小中学校と文化協会の文化作品展示、東和中学校の起業学習販売コーナーなども催され、会場は約1800人の来場者でにぎわいました。

### 子どもの安全を地域で見守る

加賀野二行政区の「児童に対する不審者対応訓練」は10月29日、加賀野二区集会所と中田なかよし公園で開かれ、地域住民約40人が参加しました。

この訓練は、同地域で不審者情報があったことをきっかけに、子どもたちが安全に暮らせる地域づくりを目指して、行政区が佐沼警察署と協力し初めて開催。訓練では「子ども110番の家」への避難から、警察への通報、不審者確保までの流れを実践し、子どもたちの防犯意識を高めました。

